

一般国道1号 ^{きんてつ よっかいち}近鉄四日市駅 交通ターミナル整備事業を 新規事業化します。

■ 概要

一般国道1号 近鉄四日市駅交通ターミナル整備事業を新規事業化することとなりましたのでお知らせします。

事業名：一般国道1号 近鉄四日市駅交通ターミナル整備事業

箇所：四日市市浜田町（延長0.3km）



※詳しくは、「令和3年度中部地方整備局関係予算の概要」をご覧ください。
中部地方整備局HPに記載されております。

<https://www.cbr.mlit.go.jp/guidance/yosan/R3.htm>

- 配付資料 別紙 事業概要
- 配布先 三重県政記者クラブ、第二県政記者クラブ
四日市市政記者クラブ
- 問い合わせ先 国土交通省中部地方整備局 三重河川国道事務所
副所長 井上 英俊 (いのうえ ひでとし)
計画課長 村松 道康 (むらまつ みちやす)
電話 059-229-2220 FAX 059-229-2238
ホームページアドレス <https://www.cbr.mlit.go.jp/mie/>

一般国道1号 きんてつよっかいち 近鉄四日市駅交通ターミナル整備事業

令和3年度当初 : 1億円

1. 事業の必要性及び概要

- 一般国道1号 近鉄四日市駅交通ターミナル整備事業は、駅の東西南の3箇所に分散するバス停を1箇所に集約し、利用者の安全性及び利便性を確保するため、行政、交通事業者及び周辺まちづくりと連携し、官民連携による『交通拠点』整備により、魅力ある賑わい空間を創出するものである。

2. 事業箇所

- 三重県四日市市市浜田町
(面積 : 約0.7ha)



図1 事業位置図

3. 令和3年度事業予定内容及び現在の実施状況

- 令和3年度新規事業化
- 関係機関協議、調査設計

4. 整備効果

- 歩行者の安全性向上
- 利便性向上
- 利便機能を備えた魅力的なバス待合空間の創出
- 快適な歩行空間の確保
- 防災機能の強化
- 駅周辺における回遊性・賑わいの創出

- 交差点横断歩道の廃止とペDESTリアンデッキの整備による歩行者の安全性向上。(図2)
- 分散していたバスのりばと交通モードの集約による利便性向上。
- 天候等に左右されず、利便機能(トイレ等)を備えた、楽しく居心地の良い魅力的なバス待合空間の創出。(図3)



図2 安全性・利便性向上イメージ

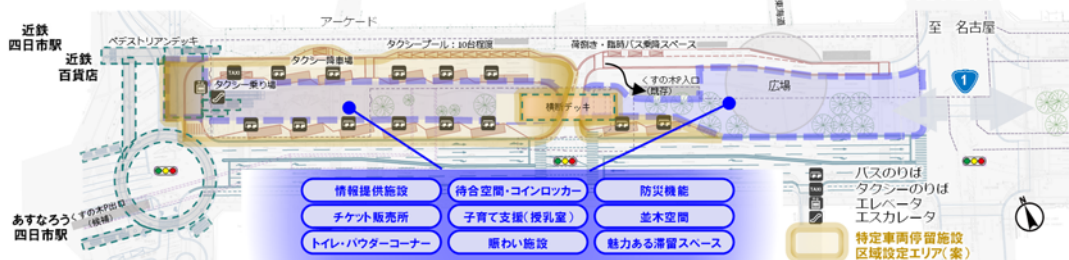


図3 バス待合空間の各施設のイメージ

- バス待ち行列と歩行者の分離による駅東側アーケード下の歩道の円滑な歩行空間の確保。
- 周辺施設との連携や待合空間の活用による防災機能の強化。
- 並木空間や周辺施設との連携、新たなモビリティの導入・交通サービスの提供による回遊性・賑わいの創出。(図4)



図4 賑わいの創出イメージ
(近鉄四日市駅前から国道1号を望む)